

Indonesia Weekly

2020年9月7日



(対象期間：2020/8/31～2020/9/4)

【株式市場】ジャカルタ総合指数の推移 (2016年1月4日～2020年9月4日)



【株式市場】

8月31日の月曜日は株式指数のリバランスに伴う売りに押され、インドネシアの株式市場は大幅下落となりました。また、新型コロナウイルスの国内の感染者数が急増したことや、感染力が強い変異型が確認されたことも嫌気されました。翌9月1日は銀行株の買い戻しなどを背景にやや持ち直しましたが、外国人投資家の売りが続き、週末にかけて再び下落し、週間でも下落となりました。パーム油が堅調に推移していることから、農業セクターは堅調となりました。

2020/8/28	2020/9/4	変化率
5,346.66	5,239.85	-2.00%

【債券市場】インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2020年9月4日)



【債券市場】

9月1日に発表された8月の消費者物価指数（CPI）上昇率は前月からさらに低下し、2か月連続でインドネシア中央銀行（BI）の目標レンジの下限を下回りました。同日行われたイスラム国債の入札は前回に続き好調となり、10年国債利回りはやや低下（価格は上昇）しました。しかし2日、専門委員会が中銀法の改正案を議会に提出し、中央銀行の独立性への懸念から通貨が急落しました。これを受けて債券利回りも上昇し、週間でも上昇となりました。

2020/8/28	2020/9/4	変化幅
6.900	6.932	+0.032

【為替市場】インドネシアルピアの対円レートの推移 (2016年1月1日～2020年9月4日)



【為替市場】

9月2日、BIによる国債の直接引受に対する懸念などがくすぶる中、専門委員会から議会に提出された中銀法の改正案が金融政策に対する政府の権限を高める内容であったことから、中銀の独立性維持に懸念が台頭し、ルピアは急落しました。その後、政府筋からの「専門委員会からの中銀法の改正について、政府は議論さえしていない」とのコメントを受け、週末にかけてやや持ち直しました。週間では対米ドルでは下落しましたが、対円では上昇しました。

2020/8/28	2020/9/4	変化率
0.7199	0.7208	+0.13%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシアランス社とは関係がありません。

英国ブルーデンシャル・グループ